

今一度、 障がい者雇用について 考えてみませんか？

Aさん

交通事故で足に障害を抱えた。
段差のない職場環境が重要。

Bさん

耳が不自由。
接客は苦手だけど
PC作業が得意。

Dさん

目が不自由だけど
テレフォンオペレーターなどの
電話対応が得意。

Cさん

心に病を抱えている。
複数の仕事ではなく
一つの仕事に集中できる
配慮があれば活躍できる。



障がい者を雇用してみたいけどどういったことに気をつければいいの??
障がい者を雇用するために利用できる制度はあるの??
障がい者の人はどんな仕事ができるの??

障がい者雇用への配慮について
個々の事情に合わせて提案いたします



大仙市地域自立支援協議会

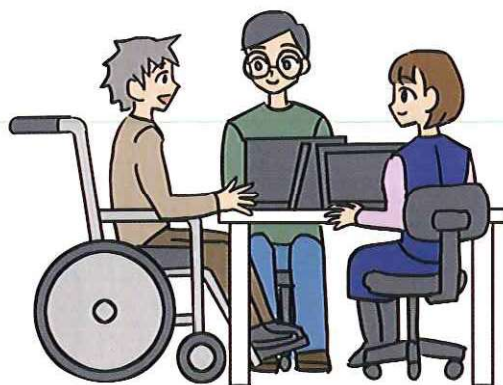
【事務局】 大仙市基幹相談支援センター かのん TEL 0187-65-2003
大仙市角間川町字八幡前286-2（地域サポートセンター川音 内）

障がいのある人は特別な人ではありません

背の高い人や低い人、人それぞれに違います。障がいも同じで、目や耳などが不自由な身体障がい、計算や気持ちを汲み取るのが苦手な知的障がいや発達障がい、ストレスや人間関係がうまくいかない精神障がいなどがあります。例えば「漢字にフリガナがあればOK・通院時間を確保する・段差を無くす」などの配慮や整った環境があれば活躍できる場が広がります。これは私たちも同じだと思います。

障がいのある人と働くと??

人は無意識に先入観で考えてしまいがちです。ですが、障がいのある人と一緒に働くことで多様な価値観に気づくことが期待できます。そのことはみんなが働きやすい職場や過ごしやすい地域を作るプロセスになります。障がい者雇用の促進・定着を応援する各種助成金もあります。



どんな配慮が必要なの??

一人ひとりの障がいの状況に合わせた配慮が必要です。例えば複数の仕事をこなすことが苦手な人には決められた仕事を任せたり、周りの音や視線が気になる人にはヘッドホンや個室での作業を認めるといった配慮です。会社側の一定の配慮も必要ですが、働きやすい環境であればより力を発揮することもできます。

大仙市地域自立支援協議会はどんな組織??

障害者総合支援法に基づき市が設置した協議会で、関係機関等が相互の連絡を図ることにより地域の実情に応じたサービス基盤の整備を進めています。自立支援協議会はその性質に応じて、相談支援部会、地域生活支援部会、児童支援部会、事業所部会、就労支援部会の5つで構成され、就労支援部会は学校教育、雇用、商工、障害者福祉の関係者が参加しています。

